

市政報告

西川よしかつ後援会

千葉県我孫子市栄 5-3

080-1197-5785

【討議資料】

健康づくり政策を推進

幸せとは

人生100年時代に向けて



平素より西川よしかつの活動に對しまして格段のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。さて、令和元年十一月の初当選から二年四ヶ月が過ぎました。この間、地方自治・行財政、議会等の基本を学びつつ各種案件に対する質問、提案、要望等も行ってきました。さらに、新型コロナウイルス感染症、ロシアによるウクライナ軍事侵攻など世界が一変する出来事が起こり、経済や生活にも様々な影響が及んでいます。

令和四年度一般会計予算は四百七十六億五千万円で昨年度から十二億七千万円増でその内、市税収入が百六十九億二千六百九十三万円（約三十五％）です。一方、後期高齢者医療保険料は、二十四億二千七百万円で昨年度から一億一千万円増となっています。

平均寿命十五歳伸長

私がNHKテレビ・ラジオ体操の巡回放送で行った全国の現場で感じていたことは、「何故、年々医療費が増加するの？医療にかかる前の予防対策に力を入れ健康な人を増やす取り組みをしないのか？健康保険制度のあり方が見直し、医療にかからない健

スマートフォン対応に

一般質問でデジタル化の遅れを指摘しました。理由は、国民の約八割がパソコンやスマートフォン、モバイル端末で情報を収集する時代となっているからです。本市では、ホームページ閲覧がスマートフォン対応になっていませんでした。また、東葛地域と比較しても市民生活に関連する各種行政サービスや災害における情報発信においても改善が必要であることを調査報告し、操作性や機能性の改善を求めました。その後、ホームページ閲覧がスマートフォン版に変更され市民への情報提供のツールとして活用されています。今後も迅速な対応を求めるとともに広報への取り組みを提言して参ります。

また、医療制度改革関連法案の成立により今年十月から後期高齢者で一定以上所得がある人の医療費窓口負担が二割になります。本市においても少子高齢化に伴う医療、福祉、教育等様々な問題が山積している中、多様化する時代に備え、市議の立場からも健康

な人には何故、還付制度がないのか？」不思議で疑問でした。

昭和四十年と令和元年の国民医療費を比較すると約一兆一千億から四十四億の約四十四兆三千八百九十五億に増加しました。さらに、平均寿命は、五十年前に比べ十五年延びています。人生百年時代、もっと健康政策に力を入れ、健康寿命を延伸する取り組みが重要ではないでしょうか！

プロフィール

- ◆1965年兵庫県姫路市生まれ
- ◆日本体育大学体育学部卒業、筑波大学大学院体育研究科修了◆第17代、NHKテレビ・ラジオ体操指導者◆麗澤大学非常勤講師、総務省自治大学校講師、青年海外協力隊（JICA）訓練所講師を歴任◆我孫子市議会議員（1期）